

# 商 況

(日本製鐵販賣旬報第132~134號より抜萃)

## 目 次

昭和13年11月中鐵鋼關係日誌  
 海外鐵鋼情況  
 東京、大阪市場概況  
 東京、大阪市中鐵鋼相場表

陸軍鐵鋼配給證明書及び優先配給要望書發行者  
 昭和13年12月中の日本鋼材聯合會關係の日程  
 昭和13年11月中發表各種鋼材建値表

### 昭和13年11月中鐵鋼關係日誌

1日 去る10月21日薄板共販理事會では從來指定販賣人の口錢を1分に改め、本21日以後の賣約品より適用することになった。又輸出珙瑯鐵器向薄板取扱問屋口錢は5分に決定した。尙同共販に於て決定せる輸出珙瑯鐵器向薄板に關する取扱の具體的方法是大體次記の通り。

1. 薄板共販は指定販賣人を通じ、毎月決定せらるゝ輸向價格を以て取扱問屋より推薦せられたる1名の代表者と契約す。
2. 取扱問屋は配給團體を組織し薄板の販賣に付一定の比率により共同計算を行ひ損益を分擔す。
3. 現品は1ヶ所に保管し内地向と混淆せざるやう注意す
4. 取扱團體に配給を依頼する需要者の團體(工業組合)及び販賣價格は毎月薄板共販に於て決定す。
5. 取扱問屋は薄板共販が指定する工業組合(工業組合)の發行する輸出割當證明書と引換に非ざれば之を販賣することを得ず。

○去る10月28日半製品、棒鋼共販第2部理事會に於て半軟、半硬、硬、最硬鋼の取扱店は、京濱の部13店、阪神の部5店の追加があつた。又半製品取扱店の最高口錢を建値の5分とし配給に要する運賃は實費別途加算するも差支へなきことに決定せり。11、12月積建値は据置と發表即ち壓延用半製品指定河岸着最高販賣値段(t當)は

半軟鋼	鋼塊	200圓	鋼片	215圓
半硬鋼	"	200圓	"	215圓
硬鋼	"	210圓	"	225圓
最硬鋼	"	220圓	"	235圓

棒鋼の指定河岸着最高販賣値段(ベースものt當)は次の通り

半軟鋼	259圓	半硬鋼	259圓
硬鋼	268圓	最硬鋼	278圓

○伊太利政府は極東の新情勢に鑑み上海駐屯の伊陸軍の引上を決定す。

- 2日 武漢攻略後戰鬪區域が更に擴大するゝことになりたる爲、今回上海駐在の我大使館より各國公使宛に沙市、長沙間に至る揚子江及び之に連接する水域一帯をも戰鬪區域となし第三國艦船の避難を勸告す。
- 3日 我政府は武漢陥落後の新態勢に對し國民政府の抗日容共政策の潰滅、日滿支相携へ以て東亞永遠の安定を期し帝國不動の方針と決意とを中外に闡明すべく聲明を發す。
- 4日 今週に米國製鋼作業率は全能力の56.8%と前週より3.1%の増加を示し、明年第1期の鋼製品賣値引上の豫想等から一般の株式市場が市場狹隘、來る8日の議會選舉、鐵道從

業員の賃銀問題等を待て商内が手控へられたに拘らず、スチール株は64弗<sup>1</sup>/<sub>2</sub>に買支へられた。

5日 大阪伸鐵工業組合に於て發表せし11月第1回賣出値段は次の通り。

寸法 品種	4.5	6	8	9	11	12	山形	20	25	30	40
	円	円	円	円	円	円		円	円	円	円
丸鋼	280	250	230	220	230	220	3mm厚	285	265	265	265
角鋼	280	240	238	235	238	240		—	—	—	—

寸法 品種	9	12	16	19	22	25	32	38	44	50	65
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
平鋼	9	12	16	19	22	25	32	38	44	50	65
3mm厚	239	237	235	235	235	235	238	238	240	242	250
6mm厚	239	237	235	235	235	235	—	—	—	—	—
9mm厚	—	237	235	235	235	235	—	—	—	—	—

### エキストラ

平鋼 2.5mm厚 ¥5.00 平鋼 4.5mm ¥2.00  
 丸鋼 4.5, 6, 8, 11, 13mm } 切揃 ¥10.00  
 角, 平鋼 全 部

賣出數量は 2,000t

○東京伸鐵工業組合は11、12月渡賣出値段を次の如く發表す

寸法 品種	4.5	6	7.5	9	11	12	山形	20	25	30	40
	円	円	円	円	円	円		円	円	円	円
丸鋼	臨時	臨時	230	220	230	225	3mm厚	臨時	臨時	臨時	臨時
角鋼	臨時	臨時	240	235	240	240		—	—	—	—

寸法 品種	9	12	16	19	22	25	32	38	44	50
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
平鋼	9	12	16	19	22	25	32	38	44	50
3mm厚	242	240	237	235	235	235	238	238	240	臨時
6mm厚	242	240	235	臨時	臨時	臨時	臨時	臨時	臨時	臨時
9mm厚	—	248	240	臨時	臨時	臨時	臨時	臨時	臨時	臨時

### エキストラ

平鋼 2.5mm厚 ¥5.00 平鋼 4.5mm厚 ¥3.00  
 丸鋼 6, 7.5, 11mm } 切揃 ¥10.00  
 角, 平鋼 全 部

○商工省では屑鐵の配給並に價格統制の強化を圖り今回省内の鐵屑配給統制協議會を設置する事となりたりと。

同協議會は官廳側關係官の他、日本鐵屑統制株式會社、日本鋼材聯合會、屑鐵共同購買會、日本伸鐵工業組合聯合會、日本特殊鋼協議會、日本鑄鋼協議會、日本鐵鋼製品工業組合聯合會、日本機械製造組合聯合會、日本鑄物工業組合聯合會等の民間側關係團體の代表者を以て組織し、屑鐵の毎回半期毎の各種用途に對する配級數量、規格、價格並に配給組織改善等につき審議決定をなし之が實施については曩に創立せる日本屑鐵統制株式會社をして當らしむ。

- 大本營陸軍報道部發表 中支方面 8 月以降の彼我の損害次の如し。  
漢口作戰々果、敵の死傷 350,000 を下らず、俘虜 3,200。  
鹵獲品自動車、火炮を初め其他機關銃、輕機關銃、手榴彈等之に對し我方の損害は戰死 6,153。  
廣東作戰々果、敵の死傷 20,000 を下らず、俘虜 266。鹵獲品戰車、自動車、火炮、其他各種砲彈等、我方の損害戰死 77。
- 8 日 棒鋼及形鋼共販理事會では次期建値は取敢ず据置と發表。  
○揚子江防衛の敵據點たる新堤を完全に占領せり。
- 9 日 米國の鐵鋼生産高は各部門に亘り増大を示し今週の製鋼作業率の如きも全能力の 61% と前週より 4.2% の増加にして近來にない高率に見積られた。  
○大本營海軍報道部公表 支那事變以來本年 10 月末迄の敵空軍の損害は擊墜 610 (他に不確實なるもの 85) 地上爆破 619 (他に不確實なるもの 101) 此に對し我軍の犠牲は 111 機である。  
○通城縣城を完全に占領せり。
- 10 日 英國鐵鋼協會發表 10 月中の銑鐵生産高は 469,000t、鋼 855,000t、活動中の溶鐵爐數は 76 基である。  
○商工省では珪素鋼板竝にスコップ用鋼板について 11 月 1 日以降引渡のものについては日本鋼材聯合會をして各割當證明書を發給せしむることとなつた。
- 11 日 我軍は岳州城に殺到し城内の殘敵掃蕩を開始せり。  
○U.S スチール社の子會社たるカーネギー・イリノイス會社はブリキの建値を標準コークス品 100lb につき 5 弗 30 仙から 5 弗丁度に引下げの旨發表した。尙この建値は明年 3 月 31 日まで適用される筈である。  
○獨逸政府はドイツ鐵鋼管理局令を以てオーストリア州に於ける屑鐵消費に對し統制を加へる旨布告した。  
○U.S スチール會社發表の同社 10 月中の鋼材引渡高は 663,000t で前月より 85,000t の増加である。  
○米國鐵鋼協會發表 10 月中の米國鐵鋼生産高は銑鐵 2,054,000t、鋼 3,118,000t。
- 15 日 艦隊報道部發表 南支作戰開始以來 10 月末に至る期間我方戰果及損害次の如し。  
敵に與へたる損害 (1) 戰車及び裝甲車 45 臺 (2) 軍用自動車 330 臺 (3) 敵兵戰死 3,500 名 (4) 砲艦高速魚雷艇の捕鹵數 3 (5) 鐵橋破壞 15 (6) 線路切斷 50 (7) 橋梁破壞 40 (8) 貨車破壞 205 (9) 處分機雷 200  
我方の損害 (1) 戰死 20, 戰傷 23 (2) 機雷による損害小舟、小舟艇 2 (3) 飛行機損害 4
- 16 日 米國今週の製鋼作業率は全能力の 62.6% と更に 1.6% 方の増大と見積られた。之は自動車生産高が更に増大すべしと見積替された結果、自動車工業の消費が一段と急速となつた爲である。
- 17 日 東京伸鐵工業組合では 12、1 月積賣出の建値は前回到に据置、數量は 2,800t と發表した。  
○最近アメリカの屑鐵相場は強調を持續してゐるが本日ピツツバーク渡 1 級屑鐵 t 當 15 弗—15 弗 75 仙と前週末より 25 仙—50 仙方昂騰した。尙同輸出向は紐育野渡 11 弗 50 仙保合、レーン屑輸出向ボストン貨車渡 13 弗 50 仙。  
○ワシントンに於て英米互惠通商條約の調印を終り來年 1 月 1 日より實施されることとなつたが、之について米國々務省の聲明によれば本條約は世界貿易の總額の 1/3 を直接勢力下に置く事となるが、そのみならず本條約に示された如き自由主義の精神が各國の貿易政策に重大な影響を與へるであらうと。
- 18 日 去る 8 日國家總動員法第 11 條の發動に關し藏商相の經濟的見地に立ちたる見解の發表あり、次で 9 日陸軍情報部長よりイデオロギー的要素を多分に含みたる稍々對蹠的と思はるゝ意見の發表ありて、昨今第 11 條を繞る關心頗に高まり、連れて同法全面的發動を氣構へられるに至た。本日大藏省側も遂に第 11 條發動に賛意を表した結果年内に同條の發動を見る事となつた。尙會社の利益金配當に關しては現在年 1 割以上の配當をしてゐる會社が更に増配することは原則として之を抑制することゝなつた。
- 6 日附九國條約確保の意圖の下に、支那の門戶開放、機會均等の原則を堅持、強調せる米國政府の申入に對して、我方は支那現狀に適應せる逐一的回答をなすと同時に、米國の權益は充分尊重するも、尙軍事行動進捗中なるを以て時として支障を生ずることあるを端的に述べ、併せて、今や東亞には嚴然たる新情勢展開しつゝあるを以て、事變前の事態に適用ありたる觀念乃至原則を以て現在及び今後の事態を律せんとする事は何等當面の問題解決を齎す所以に非ずとの回答をなす。
- 19 日 支那事變中内閣總理大臣の管理下に興亞院を置き外交以外支那に於て處理を要する政治、經濟及び文化に關する事務を掌る事になつた。  
○10 月中の全國生計費指數は 211.1 で前月に比べて 0.1 の騰貴であつた。
- 20 日 10 月の内外卸賣物價指數を對照すれば日本のみ次の如く微騰を示してゐる。(△印低落、佛國のみは 9 月指數)  
日本 140.3 0.28 滿洲國 161.9 △0.24  
英國 111.1 △0.23 米國 117.8 △1.00  
佛國 166.5 保合
- 石景山製鐵所の記念すべき火入式舉行さる。
- 21 日 商工省は省令第 97 號を以て鐵屑配給統制規則を制定し 12 月 1 日より施行す。  
○大阪伸鐵工業組合では 11 月第 2 回賣出を行ひ建値は据置と發表。  
○商工省では鋼材短尺物切揃販賣業の取扱に關し次記の通り決定實施することとなつた。  
1. 鋼材短尺物の切揃販賣を爲す業者は鐵鋼割當證明書と引換ふるに非ざれば其の切揃品を販賣することを得ず。  
2. 短尺物切揃につき販賣業者は商工省の指示により任意組合を結成せしむ。以上の指示に依り設立準備中の組合は東京鋼材短尺切揃販賣組合及び大阪鋼材短尺切揃販賣組合なり  
3. 同組合に對する短尺物の供給は短尺物と區別して取扱ふ事とし當局に於て割當決定をなし日本鋼材聯合會に於て割當證明書を發行す。  
4. 短尺切揃品の鐵鋼割當證明書にては一般鋼材及び短尺物は購入し得ざること。  
5. 短尺切揃品の販賣價格は前記切揃販賣組合、鋼材共販組合、伸鐵工業組合に於て協議の上決定せしむ。
- 24 日 獨逸鐵鋼協會發表によれば、10 月中の獨逸銑鐵生産高(單

位 1,000t) は 1,611 (前月 1,541), 鋼 2,057 (前月 2,984).  
 25日 去る 8 日及び本日の日本鋼材聯合會常務委員會に於て決定せる諸項は次の如し.

1. 鋼塊組合へ株式會社日本製鋼所, 小倉築港株式會社の二社の新規加入.

2. 建値の件 11 月賣出の分は据置とし, 次いで 12 月新規賣出分より次記の通り建値引下げすることに決定せり.

(イ) 棒鋼, 形鋼, 板ベースは t 10 圓引下げ, 線材は 5 圓引下げ.

(ロ) シートバーを除く半製品 t 5 圓引下げ.

而て來年 2 月渡の分より新建値にて引渡すこととし, 配給業者は 3 月より新建値基準にて販賣せしむ.

(ハ) 新建値實施細則については棒鋼, 形鋼, 鋼板共販常務理事會案を承認せり. (別項参照)

(ニ) 従來の二元建値はこの際全部一元建値に改む.

(ホ) 特殊品に就ては一應其儘として置くも各品種間の値段乃至エキストラに付きては實情に即し均衡を計る様考慮す.

3. 鋼材共同販賣株式會社設立に關する件 時勢に即應し此際棒鋼, 形鋼, 鋼板, 線材共販の販賣を一層合理化すべく其販賣事務を管掌する機關を株式會社組織とすることに關する濫澤常務委員の緊急提案に賛成し可及的速かに常務委員會を開催して之が具體的協議を進むることに決定した.

4. 伸鐵工業組合員中にて中間鋼を壓延し居る者の統制方針に關する件については伸鐵工業組合を共販第二部に参加せしめ同組合を経て統制する方針に決定.

5. 専務委員, 常務委員任期満了に就き改選の結果全部重任に決定せり.

○棒鋼, 形鋼及び鋼板共販に於て立案せる新建値實施方法は次の如し.

1. 市販品 鋼板共販ではシャー及び間屋向)に對しては,

(イ) 12 月賣出のものより新建値に據る.  
 (ロ) 11 月末日迄の賣出品中明年 1 月 31 日迄に積出すものは既契約値段に據る.

2. 月 1 日以降に積出すものは新建値に據る.

(ハ) 明年 2 月末日迄の間屋(鋼板共販ではシャーも含む)の販賣値段は舊建値を基準とし 3 月 1 日より全面的に新建値を基準として販賣す.

2. 實需向 (鋼板共販ではシャー經由のものを含む)に對しては

明年 1 月引受のものより新建値に據る.  
 既契約は其儘とす.

○今週の米國製鋼作業率は 61.9% と前週に比し 0.7% の減少と見積られたが新規の買物は依然良好であると. U.S スチール株は 65 弗%

○米國 1 級屑鐵相場はピツツバーク消費者渡 15 弗—16 弗 (前週より 25 仙高) 同輸出向紐育解渡 11 弗—50 仙—12 弗 (前週より 50 仙高) レール屑輸出向ボストン貨車渡 13 弗 50 仙 (前週保合).

前段 16 弗の相場は昨年 10 月來の新高値にして屑鐵扱業者は前途尙高値を豫想して強氣である.

30日 全國主要 24 市平均の本年 11 月分勞働者生計費指數 113.0 で前月に比較して 2 厘の低落, 前年同期に比べて 1 割 1 分

の上昇を示す. 尙給料生活者生計費指數は 112.1 で前月に比べて 4 厘の低落, 前年同期に比し 1 割 3 厘の上昇を示す.

11 月爲替相場

上旬			中旬			下旬		
區分	對英	對米	區分	對英	對米	區分	對英	對米
1	1/2	27-1/4	10	1/2	27-1/4	21	1/2	27-3/8
2	"	"	11	"	27-5/8	22	"	27-5/16
4	"	27-3/4	12	"	"	24	"	27-3/16
5	"	"	14	"	27-9/16	25	"	27-1/16
			15	"	27-7/16			
7	"	"	16	"	"	26	"	27-0
8	"	"	17	"	27-3/8	28	"	"
9	"	"	18	"	27-7/16	29	"	27-1/8
10	"	27-1/4	19	"	27-3/8	30	"	"

海外鐵鋼情況

ブラツセル市況 (10月20日) ベルギー市場は依然として素張らしい状態を續けてゐる. 此の 2, 3 週間來の激しい買付によつて, 差迫に必要な需要はカバーされ, 取引は再び弛緩するだらうと云ふ懸念は杞憂に終た

消費者は引渡期限が, 少くとも或る種の製品に就いては, 延長される氣運にある事に氣附いてゐる. 此の引渡期限の問題が, 消費者に引續いて買付を行はせる上に, 非常に重大なファクターである事は云ふまでもない. 棒鋼の引渡期限は現在 8 週間となつてゐる. 而もドイツのメーカーの引渡期限は尙一層長く, フランスのメーカーも, 最近の生産率低下を考慮して, 之も短期の引渡期限には應じようとなしと云ふ事情なので, 買手は已むなくこれ等の條件を容認してゐるといふ状態なのである.

今月の初から取引數量は優に最近の活潑さを維持して來たといふ此の事實は, コジベル受註高によつてはつきり證明されてゐる. 1 日から 10 日迄のコジベル受註高は 56,500t に達した. もしも此の買付の状態が續くものとすれば, 10 月中の受註高總計は約 168,000t に達する事となり, 従て 151,500t といふ近來記録的な好成绩を以て終た 9 月の月よりも, 更に一層の上昇を來たすわけである.

然し實際問題として, メーカー及び輸出業者の期待は幾分控へ目である. 彼等は今月の受註高總計を約 140~150,000t と見込んでゐる. それといふのも此の 2, 3 日來厚板及び中板の取引が幾分閑散になつて來てゐるからである. それにしても, 約 150,000t の註文の流入は, 鋼塊約 225~250,000t の月産高に相當する. そして此の生産高は, 昨年の好況を得た月の生産高には及ばないにしても, ベルギーのメーカーに可成りの利益を與へるには充分であらう.

1 日~10 日コジベル受註高を品種別に見れば次の通りである

半製品	23,500t	厚板中板及び	7,000t
棒鋼	26,000	ユニバーサル鋼板]	
形鋼	4,000	黒板	

そして註文の 65% は輸出向けであつた. 輸出註文の主なものアルヂエンチン, エヂプト, 北支及び滿洲國, ポルトガル, 南アフリカ等からのものであつた. オランダ及びスカンジナヴィア諸國の買付は 2 週間前に較べれば, 幾分弱くなつた.

銑鐵鑄物用 3 號銑の輸出相場が先週 5 志方騰貴したのは明きらかに稍行過ぎのやうであつた. メーカーは 68-68'6 といふ賣値をさほど固執しなくなつた. それにも拘らず, 多くの場合買手は此の價格を受け容れた. そして或る場合には, 100-150t の契約さへ, 68 志のベースで成立したと云はれてゐる.

先週僅に約 10 法方引締りを見せたヘマタイト銑は, 今週更に 15 法騰貴して, 鑄物用 875 法, 製鋼用 775 法 FOB アントワープとなつた.

半製品 需要は増加した。9月中の受註高は 31,000t であつたのに對して、今月の10日迄の受註高は既に 23,000t に達してゐる。其中輸出向けは約 9,000t であつた。

棒鋼 メーカーは先月流入した大量の註文が今後も規則的に入て来るかどうかと云ふ事を、少からぬ關心を以て眺めてゐた。前號で述べた通り、9月中の受註高は約 80,000t に達し、其中約 65,000t が輸出向けであつた。概觀した處現在引合の流入は甚良好である。此の事は、9月の最後の数日間の註文の殺到は決して投機的な理由から來たものではなく、本當の必要に基くものであつた事を示してゐる。価格は現在厳格に守られて居り、そして公定價格の水準に上つてゐる。再壓延業者からも僅の値引を得る事も非常に困難である。大抵の場合彼等は僅に1金志の値引すら許容しない。

三番アイアン・バー 輸出價格は2週間前から再び磅建になつてゐるが、現在の相場は 7'8'6"-7'10'0" (紙) FOB アントワープである。取引は棒鋼程には活潑ではないが、それでもメーカーは多量の註文を入手してゐる。

形鋼 此部門の取引状態は棒鋼程に活潑ではない。然し乍此壓延工場は、既に半製品の註文の製作に手を取られてゐる事を考慮しなければならぬ。公定相場より値引されてゐる形跡は見えない。

帯鋼 此の部門の需要状態の改善は漸く先週から始まつたばかりであるが、今週は更に強くなつた。ホット・ロール・フープに對して以前行はれてゐた5志(金)の割引を得る事は益々困難になつてゐる。そしてコールド・ロール・フープに對しても大抵のメーカーは、少くとも小口の契約に對しては、値引を拒絶してゐる。

厚、中板 厚板及び中板の需要は此の数日來少々減少した。さうは云つても、今月の最初の10日間に、ユニバーサル平鋼をも含めて約 7,000t の註文が記帳された。スカンデナヴィア諸國は引續き中等程度の數量の註文を出して居り、價格は 9'8'0" (紙) FOB で成立してゐる。然しフィンランド向け價格は厚板ベース 10'6'10" FOB である。

黑板 此の部門の商況は依然活潑である。註文の約 70% は輸出註文である。そして今月の最初の 10 日間の受註高合計は約 3,500t である。再壓延業者の受註數量は勿論此の中には含まれてゐない。値引は先週はまだ 10-15 志程度行はれてゐたが、今では約 5 志(紙)に減少してゐる。

亜鉛鍍板 取引状態は幾分良くなつた。然しまだ黑板程には恢復が著しくない。割引は今尙可成の數量の註文に對して約 10-15 志(紙)といふ程度である。

經通通信 (10月18日發信) 9月19日附通信以後に於ける米國製鋼作業率次の通り。

9月26日建	46.7%	(昨年同週 74.4%)
10月3日建	47.9%	(同 66.1%)
10月10日建	51.4%	(同 63.6%)
10月17日建	49.4%	(同 55.8%)

即ち今週の作業率 49.4% は前週の 51.4% に比し2ポイント方低下を示したれども、永らく待望の 50% 内外を維持し居り、昨年の漸落傾向に比する時は作業率そのものは低位にあるも、上向の足取を示し、當業者は今秋を期しての景氣恢復に大きな期待を持ちつゝあるが、一面樂觀を許さぬものあり、現に先週中ユー・エス社がフォード及びポンチアツク社に對しシート 1t 當り4弗の値引に應じたるに端を發し、市價一勢引下げの止むなきに至りたる事に對し、多大のセンセーションを起し居れるが、之れが爲か本日新聞紙の發表する所に依れば、フォード自動車會社に於て新に 100,000 人の職工を備入れいよいよ生産擴充を計らんとするの氣運に至りたりと言ふ。

乍併前週に於けるフォード及びポンチアツク兩社に對する前記値引問題はユー・エス社としては特殊のものにして一般的建値の引下げにあらずと言明し、一般相場表は依然として舊來の儘のものを踏襲し居るに拘らず、之れを楔機として各社一勢に非公式ながら同様の値引を斷行するに至り、更に昨17日一般に發表せられたる所に依れば、先週に於ては單にホット及びコールド・ロール・ストリップ及びシートに對しt 當り4弗即ち 100lb 20仙程度にすぎざりしが、更にt 當り2弗程度値下げの已むなきに至れる模様なり。尤も以上に對しては當務者は之れを否定し居れ共、既に一般に確認せられ居れり。尙而して前記ストリップ及びシートの値引を誘因として、本日新聞紙上に發表せられたる處に依れば、ガルバナイズドシートも之に追從して2弗乃至4弗の値下げを斷行するの止むなきに至り、自然棒鋼、板其他鋼材全般に亘るものと見られてゐる。

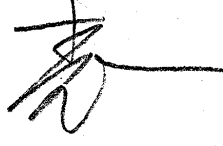
無論製鋼業者としては斯かる値段の下落を以てしては何等の利潤をも望み得ざる所なるのみならず、寧ろ益々以て損失の増大を來しつゝあるを以て、少くも前週の値段迄恢復せしむべく萬全の努力を傾注致し居れり、秋季需要期と大統領の選舉期を目途に控へ勞働賃銀の値下運動とも關聯して茲暫らくは製鋼業者の取るべき値段政策は内外注視的の的であり、一面米國景況を洞察すべきバロメーターとして注目されて居る處である。

(10月19日發信) ホット・ロール・シートのベースものに對する寸法によるエキストラに付9月中旬發表ありたるもの別表の通なり

New List of Size Extras on Hot Rolled Sheets

HOT ROLLED SHEETS

U. S. Std, Gage No. . . . .	Size Extras, Gage and Width																
	8 and heavier	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
Thickness Ordering Limits, Inch . . . . .	to 1.570	to 1.420	to 1.271	to 1.121	to .972	to .822	to .710	to .636	to .568	to .509	to .449	to .389	to .344	to .314	to .284	to .255	
Width in Inches																	
Over 2 to 2½ . . . . .																	
Over 2½ to 3 . . . . .																	
Over 3 to 3½ . . . . .																	
Over 3½ to 4 . . . . .															\$ 1.15	\$ 1.20	\$ 1.30
Over 4 to 5 . . . . .															1.15	1.20	1.30
Over 5 to 6 . . . . .															1.15	1.20	1.20
Over 6 to 8 . . . . .																	
Over 8 to 10 . . . . .																	
Over 10 to 12 . . . . .																	
Over 12 to 15 . . . . .	Base	\$ 0.05	\$ 0.05	\$ 0.10	\$ 0.10	\$ 0.15	\$ 0.20	\$ 0.35	\$ 0.45	0.65	0.75	0.75	0.80	0.80	0.80	0.85	0.85
Over 15 to 20 . . . . .	Base	0.05	0.05	0.10	0.10	0.15	0.20	0.30	0.45	0.65	0.75	0.75	0.80	0.80	0.80	0.85	0.85
Over 20 to 24 . . . . .	Base	Base	Base	0.05	0.10	0.15	0.20	0.30	0.45	0.65	0.75	0.75	0.80	0.80	0.85	0.85	0.85
Over 24 to 32 . . . . .	Base	Base	Base	0.05	0.10	0.15	0.20	0.30	0.45	0.65	0.70	0.75	0.80	0.80	0.85	0.85	0.85



Over 32 to 36	Base	Base	Base	0'05	0'10	0'15	0'20	0'30	0'45	0'65	0'70	0'75	0'80	0'80	0'85	0'85
Over 36 to 40	Base	Base	Base	0'05	0'10	0'15	0'20	0'30	0'45	0'65	0'70	0'75	0'80	0'80	0'90	0'95
Over 40 to 44	Base	Base	Base	0'05	0'10	0'15	0'20	0'30	0'45	0'65	0'70	0'75	0'80	0'85	0'95	1'05
Over 44 to 48	Base	Base	Base	0'05	0'10	0'15	0'20	0'50	0'45	0'65	0'70	0'75	0'80	0'90	1'05	1'15
Over 48 to 52	\$0'15	0'15	0'15	0'20	0'25	0'30	0'35	0'40	0'50	0'70	0'75	0'80	0'90	1'05	1'15	1'20
Over 52 to 56	0'15	0'15	0'15	0'20	0'25	0'30	0'35	0'40	0'50	0'70	0'75	0'80	0'95	1'10	1'30	1'40
Over 56 to 60	0'20	0'15	0'15	0'20	0'25	0'30	0'35	0'40	0'50	0'70	0'75	0'90	1'00	1'25	1'50	1'70
Over 60 to 64	0'20	0'20	0'20	0'25	0'30	0'40	0'45	0'50	0'60	0'80	0'85	0'95	1'05	1'50	.....	.....
Over 64 to 68	0'20	0'20	0'20	0'25	0'30	0'40	0'45	0'50	0'60	0'90	0'95	1'05	1'15	1'75	.....	.....
Over 68 to 72	0'25	0'25	0'25	0'30	0'35	0'45	0'50	0'55	0'65	1'05	1'10	1'25	1'35	2'00	.....	.....
Over 72 to 78	0'35	0'35	0'35	0'40	0'45	0'60	0'65	0'70	0'80	1'15	1'20	1'35	1'75	.....	.....	.....
Over 78 to 86	0'35	0'35	0'35	0'40	0'45	0'65	0'70	0'75	0'85	1'35	1'55	1'75	1'95	.....	.....	.....
Over 86	0'45	0'45	0'45	0'50	0'55	0'75	0'95	1'15	1'35	1'55	1'57	1'95	2'15	.....	.....	.....

U. S. Std. Gage No.	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
Thickness Ordering Limits, Inch	{ 0'254 to 0'225	{ 0'224 to 0'195	{ 0'194 to 0'172	{ 0'171 to 0'157	{ 0'156 to 0'142	{ 0'141 to 0'128	{ 0'127 to 0'113								

Width in Inches																
Over 2 to 2½	\$1'70	\$1'80	\$1'90	\$2'00	\$2'10	\$2'20	\$2'30	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 2½ to 3	1'70	1'75	1'85	1'95	2'05	2'15	2'25	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 3 to 3½	1'55	1'65	1'75	1'85	1'95	2'05	2'15	\$2'25	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 3½ to 4	1'40	1'50	1'60	1'70	1'80	1'90	2'00	2'10	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 4 to 5	1'40	1'50	1'60	1'70	1'80	1'90	2'00	2'10	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 5 to 6	1'25	1'35	1'45	1'55	1'65	1'75	1'85	1'95	\$2'05	\$2'15	\$2'40	\$2'60	\$2'80	\$2'95	\$3'15	.....
Over 6 to 8	1'00	1'15	1'25	1'35	1'45	1'55	1'65	1'75	1'85	1'95	2'20	2'40	2'60	2'75	2'95	.....
Over 8 to 10	1'00	1'15	1'25	1'35	1'45	1'55	1'65	1'75	1'85	1'95	2'20	2'40	2'60	2'75	2'95	.....
Over 10 to 12	1'00	1'15	1'25	1'35	1'45	1'55	1'65	1'75	1'85	1'95	2'20	2'40	2'60	2'75	2'95	.....
Over 12 to 15	0'90	1'05	1'15	1'25	1'35	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 15 to 20	0'90	0'95	1'00	1'05	1'10	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 20 to 24	0'90	0'95	1'00	1'05	1'10	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 24 to 32	0'90	0'95	1'00	1'05	1'10	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 32 to 36	0'90	1'00	1'10	1'20	1'30	1'40	1'50	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 36 to 40	1'00	1'15	1'25	1'35	1'50	1'55	1'75	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 40 to 44	1'10	1'30	1'40	1'50	1'65	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 44 to 48	1'20	1'45	1'55	1'65	1'90	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
Over 48 to 52	1'25	1'45	1'55	1'65	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....

(10月20日發信) 先週中フオード始め自動車製造會社に對シシート  
の値引を行ひたるに端を發し、一般的に1t4弗乃至6弗の引下  
を行はざるべからざるに立至た事は、去る10月18日不取敢速報した  
通りであるが、昨日に至り値引を撤回し公表相場通り恢復の上一齊  
に實施方發表せられ、結局先週の値引は單に自動車會社に對する臨  
時的特例に外ならざる事となり、依然として本年4半期の公定相場  
は何等の變化を見ずして繼續せらるゝ事に落着を見たり。即ち國內  
向建値の主なるもの第1表の如し。

第 1 表

American Current Quotations on Finished steel.

Bar (Base-3 to 25 tons)	
Pittsburgh	\$ 2'25
Chicago, Gary	2'25
Buffalo	2'25
Gulf Ports	2'60
Pacific Ports	2'85
Duluth	2'35
Strip (Hot Rolled-Base)	
Chicago of Gary	2'15
Pittsburgh	2'15
Birmingham	2'15
Plate (Base)	
Birmingham	2'10
Chicago or Gary	2'10
Gulf Ports	2'45
Pacific Ports	2'60
Pittsburgh	2'10
Sparrow Point	2'10
Youngstown	2'10
Shapes (Base)	
Bethlehem	2'10
Birmingham	2'10
Chicago	2'10
Gulf Ports	2'45
Pacific Coast Ports	2'70

Pittsburgh	2'10
Sheets (Hot rolled-Base)	
Birmingham	2'15
Buffalo	2'15
Granite city	2'25
Pittsburgh	2'15
Sparrow Points	2'15
Youngstown	2'15
Sheets (Cold rolled)	
Chicago or Gary	3'20
Pittsburgh	3'20
Buffalo	3'20
Granite city	3'30
Youngstown	3'20
Tin plate (Base, Per 100 lbs)	
Pittsburgh	5'35
Chicago or Gary	5'35
Granite City	5'45

(10月21日發信) 米國鐵鋼製品の輸出値段は國內建値とは全然別  
個に建てられて居るが、國內値段の如く之れを一般に公表はして居  
ない。現在の建値は8月26日改正せられたるものにして日本向の標  
準建値次の如し。

日本向輸出値段 (cif 日本)			
	8月26日建	舊 建 値	
鋼 板	2 弗 9 仙	2 弗 14 仙	
シ エ ー プ	2 弗 14 仙	2 弗 19 仙	
(山形、溝形及び工形鋼)			
バ	2 弗 19 仙	2 弗 29 仙	
(丸、平、角及びバーサイズシェープを含む)			
軌 條	1t 52 弗	(ノミナル)	
ブ リ キ	4 弗		

因に前記米國ものゝ日本向輸出値段と對照のため本日の歐洲鋼材  
輸出値段を示せば第2表の如し。

第 2 表  
European Prices

Converted into Dollars at Current Rates of Exchange, Export Prices-F. O. B. Ship at Port

Pig Iron	U. K. Ports (British gross ton)		Continental, Channel or North Sea Ports (metric ton)	
	£.	s. d.	In dollars at Current Value	\$ In gold Pound sterling £. s. d.
Foundry, (2.50-3.00 Silicon) . . . . .	\$ 2601	5 10 0	\$ 1770	2 2 0
Basic bessemer . . . . .			1876	2 4 6
Hematite, (Phos. 03-05) . . . . .	3074	6 10 0*	.....	.....
Semifinished Steel				
Billets . . . . .	3725	7 17 6	3583	4 5 2
Wire rods, (No. 5 gage) . . . . .	5333	11 5 6	4320	5 2 6
Finished Steel				
Standard rails . . . . .	4789	10 2 6	4847	5 15 0
Merchant Bars . . . . .	232c	11 0 0	195c-200c	5 2 6-5 5 0
Structural Shapes . . . . .	224c	10 12 6	185c	4 17 6
Plates, (1/4 inch or 5mm) . . . . .	244c	11 11 3†	214c-233c	5 12 6-6 2 6†
Sheets, black, (24 gage or 0.5mm) . . . . .	274c	13 0 0	285c	7 10 0°
Sheets, galv. (24 gage, corr.) . . . . .	332c	15 15 0	337c	8 17 6
Bands & Strips . . . . .	280c	13 5 0	219c	5 15 0
Plain Wire, (base) . . . . .	411c	19 10 0	233c-276c	6 2 6-7 5 0
Galvanized Wire, (base) . . . . .	419c	23 5 0	299c-309c	7 17 6-8 2 6
Wire nails, (base) . . . . .	390c	18 10 0	266c-285c	7 0 0-7 10 0
Tin Plate, (box 103 lbs) . . . . .	479c	1 0 3	.....	.....

British ferromanganese, \$92.50, delivered at Atlantic seaboard, duty paid. German ferromanganese, £ 900 (\$ 3.74), F. O. B.

\* Basic † British, ship plates. Continental, bridge plates.

° close annealed

\$ Gold Pound sterling carries a premium of 73 per cent over paper sterling.

ブラッセル市況 ベルギー市場は依然たる活況を呈してゐる。二三の市場は過去数週間に於ける活潑な買付の結果、當面の需要を満たしたと見る意見が一部には有力である。然し又一方に於て、引渡期限の長くなつた事は新しい買手を市場に牽き寄せる有力な原因であるとも考へられる。尙其の上、商況の立ち直りは獨り鐵鋼市場ばかりに限らずではないのである。ベルギーの石炭市場に於ても、最近、數ヶ月來始めてストックが約 50,000t 減少した。そして工業用燃料としての需要は著しく増加した。ベルギーのメーカーは、現在の取引の好況はまだ 2 週間は續くだらう。もしうまく行けば或ひは 11 月の終頃までも續くかも知れない。といふ意見を懐いてゐる。

ドイツのメーカーは其國內市場及び新しく領土に加たズデーテンドイツ地方への供給に忙殺されて居り、從て今の處輸出市場に於ては活潑な販賣活動を行へない。そして此の事がベルギーのメーカーの輸出取引に有利な影響を與へてゐる事は事實である。此の事は別としても、國內の消費者が引渡期限の延長を懸念してゐる以上、ベルギーのメーカーの受註は、まだ當分の間は尙之以上の増加を續けるであらう。即ちベルギーの國內市場に於ても取引は尙一層増加すると見込んでいゝわけである。

10 月半ばまでのコジベル受註高は 82,000t に上た。もしも此の割合で買付が續けば、1 月間の受註高は 160,000t に達するであらう。10 月 17 日迄の受註高は約 89,000t であつた。然しまだ今の處此の受註高の詳細な内譯は判らない。月半ば迄の受註高の内譯は次の通りである。

國內向け 34,000t 輸出向け 48,000t

輸出取引の行はれてゐるのは、現在の處主に四つの方面に對してである。即ち、南アメリカ、スカンデナヴィア及びバルチック諸國オランダ、遠東が之である。バルチック諸國は 4,500t の棒鋼と 1,000-1,500t の形鋼の註文を公定價格通りの値段で發註したと云は

れてゐる。此の月初來のオランダからの註文は約 10,000-12,000t で、品種は主として棒鋼及び鐵筋用丸棒で、一部は厚、中板であると推定されてゐる。北支及び滿洲國は今月初來から約 2,500t の、又シヤムは約 1,500t の主として棒鋼に對する註文を發したと云はれてゐる。尙其他にもエヂプト及び二三のアフリカ市場、主として英領南アフリカからも相當な買付がある。

銑 鐵 9 月のベルギー銑鐵の生産高は 197,490t であつた。此の數字は前月に較べて約 2,000t の微増を示してゐるに過ぎない。然し現在はメーカーは數週前よりずつと多くの註文を受けてゐる。ドイツは先頃 70,000t の鹽基性銑鐵をルクセンプルグに對して發註したが、今度は亦ベルギーのメーカーに可成り大きな數量の註文を發したやうである。それにも拘らず、鑄物用 3 號銑の輸出價額は幾分軟化した。今週は 67 志 6 FOB アントワープであつた。ヘマタイト銑の輸出價格は全然變化はなかつた。

半製品 鋼塊の生産高は 8 月の 176,070t に較べて 9 月は 180,360t であつた。最近半製品の註文はなかなか多く、今月半ば迄で既に 31,000t に達した。其中の輸出向けは 11,000t である。そして此の輸出向け註文の一部は英國からのものである。

棒 鋼 此の數週間來流入した註文の内容は一般に満足す可きものであつた。9 月末の數日間に入れた註文には投機的の性質のものがあつた。その爲に幾分の不都合があつた譯であるが、然しこれは長くは續かなかつた。現状に對してはメーカーは満足してゐる。價格は固く守られてゐる。さうして遠東との取引に對してすら、メーカーは公定價格通りの値段を要求してゐる。實際は遠東の買手に對しては今尙僅少の値引が行はれてゐるであらうが、然し公定價格の水準に近づかうとする顯著な傾向のある事は確かである。今月前半の受註高は 30,900t で、其中 22,800t が輸出物である。

三番アイアン・バー 此の製品に對する需要は此の數日來稍緩慢になつた。相場も幾分軟化した。大部分のメーカーは現在約 750-776 (紙) FOB を稱へてゐる。

形 鋼 月半ば迄の受註高は約 5,000t であつた。價格は嚴守されてゐる。

帶 鋼 先週既に報ぜられてゐた需要の漸増は其後も續いてゐる。取引は現在益々よくなつてゐる。ホット・ロール・フープに對しては、殆ど總べての場合に 5100 (金) の公定價格が要求されてゐる。勿論本當の取引條件を知る事は困難である。殊にフープの場合のやうに大部分の取引が CIF ベースに基づいて行はれてゐるやうな場合には尙更さうである。兎に角市場の堅實調はコールド・ロール・フープにまで波及し來て、現在此の製品に對して僅かの値引を得る事も甚だ困難な状態である。

厚 中 板 今月前半の受註高は、厚板、中板、ユニヴァーサル平鋼の三者合計約 11,800t で、其中約 70% が輸出向けである。價格

は全く堅實である。アメリカの競争は此の數週間來目に見えて衰へて來た。此處數ヶ月以來大抵アメリカに奪はれてゐた二三の遠東市場の注文が最近弗々入て來た。

黒板 今月前半のコジベル受註高は約 4,600t であつた。再壓延業者の受註高は此の數字の中には含まれてゐない。數日來買は幾分引弛み、先週 5 志(紙)迄減少してゐた値引は現在 5-10 志になつてゐる。

亜鉛鍍板 此部門も需要は稍減退して來た。先週僅かに 10-15 志(紙)迄減少した値引は、現在注文の量によつて 15-20 志の間にある

**經濟通信** (10月26日發信) 前々週歐洲向として銑鐵 50,000t の契約を見たのみならず、前週更に 50,000t の追加契約を見たりとて一般に驚異の眼を以て見られて居る。而して相手方は伊太利、ハンガリー、英國等噂とりどりなれ共筆者が秘裡に内探したる處に依れば數量 30,000t にして全部ハンガリーと契約したる模様なり。何れにしても米國當業者は表面コスト高を理由として去る 10 月 1 日國內需要の銑鐵に對し 1 弗の値上を斷行し、而も他面に於て英國は現在相當多量の銑鐵を手持し之が處分に困り居るの情報あるのみならず、英國始め歐洲諸國の屑鐵市場は相當軟弱氣配にありと傳へられ居る折柄に付、値段の如きも相當安價に應じたる如しと “American metal Market” は報道せるが事實は大西洋岸渡 16 弗見當にして國內値段とは相當の開きあれども輸出値段としては差して低廉にあらず、而して賣手については新聞紙の報ずる處に依れば、海岸に近き工場即ちベスレムとか、アランウツドとか、或はバーミンガム附近のものにしてパファロー方面の工場は本商談を拒絶したりと傳られ居るが實際はアランウツド一社に於て引受けたるものゝ如し。

何れにしても米國目下の銑鐵界は鑄物業の不振と相俟て俄然不況裡にあり、職工の如きも 1 週僅か 2 日間位より從事せざる工場も相當ありと聞くも、一面に於て最近鑄物業の改善顯著なるものあり遅かれ早かれ銑鐵の國內需要は頗る増加すべしと期待する向多し。

因に 1937 年に於ける米國銑鐵の輸出は次記の通りにして歐洲向としては英國以外は從來餘り多く輸出せざりし處のものである。

#### 1937 年米國銑鐵輸出量並に輸出向先

日 本	409,241t (52.3%)	英 國	233,218t (29.8%)
支 那	16,635 (2.1%)	カ ナ ダ	5,159 (0.7%)
フィリッピン	1,099 (0.1%)	メ キ シ コ	641 (0.1%)
パナマ諸國	258	其 他	116,185 (14.9%)
合 計	782,436		

1938 年上三期及び 9 月中の米國鐵鋼輸出状況 (10月27日發信)

1938 年 9 月に於ける米國鐵鋼製品の輸出は實質上前月に比してかなりの増加を示してゐる。即ち今年 9 月中の鐵鋼製品輸出高は 196,395t、此金額 11,176,437 弗となつて居るが、之に對し 8 月中の輸出總計は 134,110t、この金額 8,810,925 弗であるから、t 數に於て 62,285t、金額にして 2,367,512 弗の増加である。

更に之れを昨年即ち 1937 年 9 月中の輸出 t 數 287,516t (金額 19,245,042 弗) に比する時は t 數に於て 91,121t、金額にして 8,068,605 弗の減退である。

尙 1938 年上三期即ち今年 1 月より 9 月に至る迄の輸出總額は、1,585,147t、この金額 105,164,317 弗であり、1937 年同期の輸出總額は 2,530,347t、この金額 155,954,327 弗である。更に 1929 年に遡つて同年同期の輸出額を見ると、1,947,265t、此金額 159,608,810 弗であつて同年のそれに比し尙不振状態を續けて居るのである。

試に 1936 年以降 1938 年迄の各上三期に於ける屑鐵を除く主要な品種別輸出量を表示すると次の通りである。

	1938	1937	1936
Pig Iron	312,507	653,369	1,690
Plate	161,695	291,438	51,536
Ingots etc.	147,866	202,307	13,498
Black steel Sheets	145,115	211,457	99,189
Tin plate	123,253	234,082	171,250
Steel Bars	112,288	107,233	39,148
Shapes	91,884	135,428	54,753
Pipe	75,321	105,983	53,806
Rail	67,111	78,691	53,764
Wire	66,366	88,606	65,172
Galvanized steel Sheets	51,932	55,056	50,484
Strip steel	43,756	87,779	45,285
<b>Totals</b>	<b>1,399,094</b>	<b>2,251,429</b>	<b>671,575</b>
All Exports	1,585,147	2,530,347	827,245

次に 1938 年 9 月中の各品種別輸出状況を擧げると次の通りである

- (1) 銑鐵 9 月中の外國向銑鐵の輸出は先月中の輸出高 19,756t 及び 1937 年 9 月の 64,945t に比すると急激な上昇を示し、66,600t に達してゐる。その中の最大取引先は日本で 59,833t を輸入し、ドイツの 5,000t が之に次いでゐる。
- (2) ブラック・スチール・シート 輸出總額は 16,610t に上り之を 8 月中の合計に比すれば 4,661t の増加であるが、1937 年同月の輸出額 28,166t に比する時は 11,556t の減退となつてゐる。其の主なる輸出先を掲ぐれば次の通りである。

英 國	5,876t	カ ナ ダ	3,142t
メ キ シ コ	1,452	ブラジル	928
ネザラント	892	其 他	4,315

即ちブラックシートに關しては英本國が市場を Lead してゐる譯である。

- (3) 軌條 9 月中のレールの輸出總額は 13,817t で之を 8 月の總計 12,655t 及び 1937 年 9 月の 9,704t に比較する時は非常な躍進振りである。特に注目すべき點はその中の大部分即ち 9,500t が香港に向け輸出された事である。他に 3,179t がブラジル向となつて居る。
- (4) 鋳力板 9 月中の鋳力板輸出總額は 12,061t で 8 月中總計 9,163t に比し 2,899t の増加を示したが、昨年 9 月の 20,815t に比すれば 8,754t の減退を示してゐる。

輸出先は

ソビエツト聯邦	4,728t	カ ナ ダ	1,154t
メ キ シ コ	900	ネザラント	711
キューバ	537		

- (5) 鋼板 9 月中の輸出は 8 月に比し 2,398t、昨年 9 月のに較べて 33,783t の減退を示し總額 10,752t で輸出先は多岐に亘るが重なるものを擧げると

ネザラント	1,815t	カ ナ ダ	829t
ブラジル	531	エジプト	477

- (6) スチール・バー 輸出總額 9,082t で 8 月に比し 2,036t、前年 9 月に比較して 2,388t の減少である。その中フィリッピンが首位を占めて 2,490t、日本之に次ぎ 1,754t、カナダ、キューバが各々 1,361t 及 879t を輸入した。

- (7) 屑鐵 9 月中の屑鐵輸出總額は 149,673t、之の金額 2,093,925 弗に達し 8 月中の輸出額 108,029t (金額 1,478,545 弗) に比すれば可也の増加であるが、1937 年 9 月の輸出總額 8,256,191t (金額 4,815,993 弗) であつた。

次表はその輸出先で諸國中日本は約大半を占めて居る點は注目すべきである。

日 本	60,619t	伊 太 利	32,202t
獨 逸	20,433	ネザラント	19,144
ポーランド	10,552		

因に本年 1 月以降の積出總計 2,182,438t 此の金額 33,856,001 弗となつて居る。

## 東京、大阪市場概況 (11月中)

【上旬】 8日には棒、形及び半製品、9日には鋼板の値下げ内定が傳へられた。時を同じうして劃期的法令である國家總動員法の全面的發動が氣構へられるに至り、世は正に多事多難である。

夙に、晚かれ早かれ、國家總動員法が發動されるであらうと云ふ事は、口にされてゐた處であるが、此處數日來其第11條に對する關心が高まつて來て、遂に8日に至り藏商相の、9日に至り陸軍情報部長の、夫々独自の立場に據る見解の發表を見るの情勢にまで發展して來た。

一方は經濟的立場より之を眺め、一方はイデオロギー的要素を多分に含んで説くので、其處に大分相異なる論調を見せたが、結局、時節柄大勢は後者の意思に就かざるを得なくなるとの見解で、第11條の發動不可避の觀が廣く浸み渡た。

時局は、總てに於て、相剋摩擦を避けると同時に、國力の充實をも併せ計らねばならないので、其の實行に當ては、事務的折衝に於て、充分練られ、善處されて、必ずしも經濟界を壓死せしめるとは限らず、大乘の見地に立てば、最善のもの即ち現在歩まざるを得ぬ宿命道に於ける最善のものが選ばれるであらうが、それにしても從來の觀念を以てしては割り切れぬ事の充満してゐる國家總動員法の全面的變動の聲は、經濟界を震へ上がらせるに充分である。

嘗て、日支事變中は國家總動員法の發動は見ぬであらうと言ひ渡された。それが出る事になつたと傳へられるのであるから、結局、時局が重大化して、其發動も亦已むを得ずと觀する處まで行かねばならないのであるが、改めて時局の重大なるを再認識するのが遅れ、善處にまでは至らずして、先づ其影響を懸念し、自己の立場を慮るのに急となる。株式界を筆頭として經濟界全般が多分に狼狽氣味となつたのは復已むを得ない處であらう。

然し、此の非常時に際して、我が鐵鋼界には幸にして狼狽の甚敷きものが無かつた。

尤も、時局に恵まれたる事業の利益壟斷を許さず、其配當も一定限度を守らせて、獨り時局の波に乗ると思はせる事を避けしめんとする意が存すると聞くので、製鐵鋼各社の株式の値下りは激しく一例を採れば、既に敲かれてゐた親鋼管新甫發會短期寄附の92圓10銭が12日の安値は81圓70銭と暴落して、そう云ふ處に聊か各メーカーに暗色を見せた點が無くはなかつたが、之れも多分に行き過ぎ人氣の結果であり、株價が表現する程いぢめられるべき筋合に非ざる事は、誰よりも業者自身がよく知てゐるので、第三者が考へる程には驚かない。

尙復、時恰も鐵鋼界は、棒、形、板共販10圓下げ、半製品共販(シートバーを除く)5圓下げを内定し、進んで重大時局に則應するの體制を整へて、心構へが充分であつたので、其點も亦冷靜を持する上に與て力があつたやうである。

勿論、既に已に統制に十二分に慣らされてゐた市場が、冷靜であつたのは言ふを俟たない。尙ほ値下げの事も夙に氣構へられてゐたので、今後手持品の損失問題に對して、相當煩き議論が交はされるであらうが、値下げ其事からは別に激しいショックを受けてをらない。従前の如く投げ出す向も無い。第一、需要家にしてからが先は知らず此處數日間は殊更に買控へてもをらず、元々品不足で困り抜いてゐたのであるから、必要な物は若し買へれば、喜んで買て行くと言ふ状態である。

兎に角、非常に重大なる問題が二つ重て出て來たのであるが、今日迄の處では市場は誠に冷靜で、商情殆ど前旬と變り無く推移してゐる。

我が鐵鋼界は、幸にして今日まで大過無く過して來たが、前途は凡そ坦々たらざるものである事を知らねばならない。

メーカーはそのコスト關係を再検討されるかも知れない。配給業者が所謂商賣道を一層縛られる場合の有る事も想像される。需要家は更に不自由を餘儀なくされるかも知れないのである。

此時に、時代を知り、夫々の立場を辨へ、而して我執と我利を去つて、大乘的に行く事が何を意味するか？

自滅への近道は其反對に行くのではあるまいか？

改めて反省を求め、善處を願て已まない。

【中旬】 事變第四段階の必然性は、鐵鋼界の諸情勢を昔日の姿に一步でも還すものでは無く、需給關係に於て、總ての統制方策に於て長期建設に處すべく更に整備、強化せられねばならない。

されば根本的には、鐵鋼の需給關係が、謂ふ處の不如意を改むべきやうもないが、昨今は覺悟が据り、慣れたと云ふ方面に負ふ以外に需要方面に於ては(1)第四半期の切符が殺到せぬので、一頃の如くには切符に責められる事無く、その壓迫感を減じた事、(2)消費者は材料難で、現物が欲しく、金より物なので、先安を見越して殊更に買控へると云ふ事は無いが、兎に角先安が見込まれてゐる事として、其處に聊か追撃の手が緩められるのは當然である。即ち多少は供給不足を責められる度が減じた事。

供給方面に於ては、メーカーが値引きとならぬ中に無理に積出さんとする傾向ありとは考へ度く無く、事實そのみが原因ではない事元よりであるが、實際問題として昨今は近來に無く出廻りが順調で、小口の切符には弗々ながら順次應へられる様になつた事等々需要、供給關係其ものに多少變動が有て、一時的ではあらうが、比較上は大分窮屈感が緩和されてゐる。

【下旬】 去る18日陸相、次官、其他關係官出席の陸軍側と軍管理工場及び主要軍需品工場關係者との間に催されし懇談會の席上、陸軍側に依て、國內諸般の實情特に軍の抱懐する軍備充實の企圖が明示され、今後の協力を要請すると共に自肅自戒を促す訓示と説明が爲されたが、之れは單に出席關係のみを對象として表明されたのではなく、銃後各層に對して爲され、種々なる意味に於て重大なる示唆を含むものであると見てよい。

其要旨は知悉せられる處なので、その内容には觸れないが、軍管理工場たる否とを問はず、鐵鋼界は全般に特に求められる立場に在るので、軍部の言ふ處總てが強く、大きく吾等に課せられてゐると見ねばならない。

此時に當り、幸にして鐵鋼界は強大なる共販會社設立の計畫が進捗する等、統制策は着々と整備され、自ら進んで建値引下げを策する等、國策に沿ふて善處し、率先挺身、遺憾無きを期してゐる、大體大過無く、批難も少いのは御同慶の至りであるが、重要なる立場に在るだけに鐵鋼界を縦貫、横斷して更に緊密に、更に連繫を保ち猜疑、排他、我利を去り、一層所期の目的達成に戮力協心せねばならぬのではあるまいか。

市場關係に就て云へば、日鋼聯値段と仲鐵値段とが有り、且又大阪方面から引かねばならぬ在庫状態なので、其處に東、西物で相違する値段が生ずると云ふ事が元々悪いのであるが、金より物の買手の窮狀に甘へて驚を鳥、鳥を驚として商内する事は避け度い。

メーカーの全部が全部、總ての場合に於て規定通りの方針に據て賣出すとは限らず、時には聊か高値の物も見えるらしいので、入手原價に已に罪が有るのであるが、配給機關の構成分子として認められてゐる程の向は、特約店であらうとも、扱量の減少、原價高を強調して總てに對して口銭85%を當然としたり或は又、一例を擧



げれば、鋼板は 30 圓を越さねば良いと思ふと云ふやうに考へるのは慎み度い。

建値の訂正に伴て、メーカーに早積み、積み溢りの弊が無くはなく、尙又自 2 月至 3 月、1 ヶ月間の整理期間に無理が有り、需要即ち切符の無期限に異議が有り、従て期間の延期、期限制定に希望が有るとしても、一方現在の問屋手持の切符數量と市中在庫と新舊賣出物と、積遅れに依る 2 月以後の入荷品値段と 12, 1, 2 月の商戦期間とを綜合考慮する時は死蔵物を見込んで、市場の損失は有るか無しであると云ふ見方もあるので、正義の要望元より是なるも、徒に偏見に墮して立ち騒がず、市場としては冷靜に検討して對處せねばならない。大乗的に濁歩せずして一方的に固執するは避け度い。

指定商、指定問屋、特約店が、聊か夫々の權利を主張するに急に於て、運行に全きを缺くやに見られると聞くが、然らば之れも是正が望まれる。

善處の上に善處を望み、慾を言へば、敍上數例に見られる瑕瑾も

拂拭して、畫龍點睛、批難の餘地無からしめ度いものである。

處で、良い上にも良かれと念へば、斯うは望むものゝ、前にも誌した通り鐵鋼界は自肅、自戒し、大體大過無く處してゐるので、殊に夙くより自戒を求められてゐた市場には、良かれ悪かれ取り立てゝ言ふべき程の變化無く、出来るだけ統制策を體し、遵守せん事を念願とするやに窺はれる情勢を續けてゐる。

昭和 13 年 12 月中の日本鋼材聯合會關係の程日

- 8 日 (木) 日本鋼材聯合會常務委員會 (東京)
- 棒鋼共同販賣組合理事會 (東京)
- 形鋼共同販賣組合理事會 (東京)
- 9 日 (金) 鋼板共同販賣組合理事會 (東京)
- 棒鋼共同販賣組第二部理事會 (東京)
- 半製品共同販賣組第二部理事會 (東京)

陸軍鐵鋼配給證明書及び優先配給要望書發行者 陸軍鐵鋼配給證明書及び優先配給要望書發行者

に就き、11月2日附を以て陸軍省より鋼材共販事務所宛下記に如く通達有りたるにつき、前號掲載の「軍部關係鐵鋼配給證明書發行擔任官」の陸軍關係は下記の如く訂正せられるものと承知され度い。

記

普通鋼材及び銑鐵配給證明書を發行し得る者

陸軍省整備局戰備課長	中	西	貞	喜
陸軍造兵廠會計部長	青	山	彦	九郎
陸軍兵器本廠長	三	村	友	茂
陸軍航空本廠第二課長	多	田	勉	吉
陸軍運輸部長	田	尻	昌	次
陸軍衛生材料廠長	山	口	誠	太郎
陸軍衛生材料廠大阪出張所長	萩	原	三	郎
(以下は建築及び獸醫材料のみ)				
陸軍航空本部第三部長	山	本	瑛	一
千住製絨所長	山	本		昇穂
臨時陸軍東京經理部長	秋	澤		
近衛師團關係	青	木	輸	吉
第一師團關係	岡	本	正	義
第二師團關係	勝	野	一	翁
第三師團關係	荻	阪	嚴	比古
第四師團關係	木	村	誠	一
第五師團關係	近	藤	昌	雄
第六師團關係	木	崎	求	雄
第七師團關係	武	藤	忠	安
第八師團關係	佐	々	木	政一
第九師團關係	石	原		通
第十師團關係	桂			巽
第十一師團關係	土		正	雄
第十二師團關係	村	田	歳	一
第十四師團關係	渡	邊	源	五郎
第十六師團關係	清	水	幸	太郎
第十九師團關係	由	比	義	雄
第二十師團關係	美	藤	正	茂
朝鮮軍關係	中	山	二	郎
臺灣軍關係	生	田	正	男
關東軍關係	矢	部	潤	二

充足普通鋼材及び銑鐵優先配給要望書發行擔任者氏名表

陸軍省整備局戰備課長	中	西	貞	喜
陸軍造兵廠會計部長	青	山	彦	九郎
陸軍兵器本廠長	三	村	友	茂
陸軍航空本部第六課長	柳		成	利次
陸軍運輸部長	田	尻	昌	次
陸軍衛生材料廠長	山	口	誠	太郎
陸軍糧秣本廠長	大	城	戸	仁輔
陸軍被服本廠長	鈴	木	熊	太郎
陸軍航空本部第三部長	山	本	瑛	一
千住製絨所長	山	本		昇穂
臨時陸軍東京經理部長	秋	澤		
近衛師團關係	青	木	輸	吉
第一師團關係	岡	本	正	義
第二師團關係	勝	野	一	翁
第三師團關係	荻	阪	嚴	比古
第四師團關係	木	村	誠	一
第五師團關係	近	藤	昌	雄
第六師團關係	木	崎	求	雄
第七師團關係	武	藤	忠	安
第八師團關係	佐	々	木	政一
第九師團關係	石	原		通
第十師團關係	桂			巽
第十一師團關係	土		正	雄
第十二師團關係	村	田	歳	一
第十四師團關係	渡	邊	源	五郎
第十六師團關係	清	水	幸	太郎
第十九師團關係	由	比	義	雄
第二十師團關係	美	藤	正	茂
朝鮮軍關係	中	山	二	郎
臺灣軍關係	生	田	正	男
關東軍關係	矢	部	潤	二

特表

商

況

1161

東京大阪市中鐵鋼相場表

		11月8日	11月8日	11月18日	11月18日	11月28日	11月28日
		東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
丸鋼	6mm	28'00	22'00	23'60	伸 28'20	伸 23'60	伸 28'20
	9	23'60	23'00	伸 23'60	伸 24'00	伸 23'60	伸 23'50
	12	21'00~24'10	20'90	21'00~24'10	伸 "	21'00~24'10	伸 21'40
	19	19'90	19'90	19'90	伸 20'30	19'90	伸 20'40
	25	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	50	22'60	22'50	22'60	伸 27'70	22'60	伸 23'00
	65	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	130	25'70	—	25'70以上~30'00以上	伸 —	25'70以上~30'00以上	伸 —
	150	"	—	"	伸 —	"	伸 —
	200	"	—	"	伸 —	27'80以上~30'00以上	伸 —
角鋼	9mm	26'20	伸 26'25	26'20	伸 26'60	伸 26'20	伸 26'60
	12	26'80	伸 21'50	26'80	伸 27'20	伸 26'80	伸 24'40
	16	21'50	"	21'50	伸 21'90	伸 25'70	伸 21'90
	19	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	38	"	"	"	伸 27'20	伸 26'80	伸 27'20
	50	22'60	22'50	22'60	伸 "	伸 22'60	伸 "
	65	"	"	"	伸 28'10	伸 "	伸 28'10
	100	"	"	"	伸 22'95	伸 "	伸 —
平鋼	3×25mm	26'20	伸 26'20	26'20	伸 26'65	伸 26'20	伸 26'60
	9×19	21'50	伸 21'50	21'50	伸 21'90	伸 21'50	伸 21'90
	6×25	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	6×38	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	6×50	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	6×75	27'50	伸 22'50	27'50	伸 25'90	伸 27'50	伸 25'90
	9×100	"	伸 25'50	"	伸 "	"	伸 "
	12×100	"	"	"	伸 "	"	伸 "
等邊山形鋼	3×20×20mm	—	伸 30'40	35'00	伸 30'85	伸 31'50~33'00伸	伸 30'50
	3×25×25	22'00~32'00	伸 28'30	22'00~32'00	伸 28'75	伸 22'00~31'00伸	伸 28'40
	5×40×40	21'00	伸 20'90	21'00	伸 20'40	伸 21'00	伸 21'00
	6×45×45	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	6×50×50	21'50	伸 21'50	21'50	伸 21'90	伸 21'50	伸 21'50
	6×65×65	20'40	伸 20'45	20'40	伸 20'85	伸 20'40	伸 20'50
	9×75×75	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	9×130×130	21'50	伸 21'50	21'50	伸 21'90	伸 21'50	伸 21'50
	12×130×130	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	15×150×150	"	"	"	伸 "	"	伸 "
不等邊山形鋼	9×50×75mm	21'50	伸 21'50	21'50	伸 21'90	伸 21'50	伸 21'50
	10×75×100	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	10×90×125	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	9×100×150	22'00	伸 22'00	22'00	伸 22'40	伸 22'00	伸 22'00
溝形鋼	12×100×150	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	5×50×100mm	23'10	伸 23'10	23'10	伸 23'50	伸 23'10	伸 23'10
	6×65×125	22'60	伸 22'50	22'60	伸 22'95	伸 22'60	伸 22'60
	6'5×75×150	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	7'5×80×200	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	9×90×250	"	"	"	伸 "	"	伸 "
工形鋼	10×90×300	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	5'5×75×150mm	22'60	伸 22'50	22'60	伸 22'95	伸 22'60	伸 22'60
	7×100×200	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	10×125×250	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	8×150×300	"	"	"	伸 "	"	伸 "
12×150×350	"	"	"	伸 "	"	伸 "	
鋼板	1'6×3'×6'	26'40	伸 26'20	26'40	伸 26'30	伸 26'40	伸 26'50
	1'6×4×8	27'30	伸 27'30	27'30	伸 27'40	伸 27'30	伸 27'60
	1'6×5×10	28'40	伸 28'35	28'40	伸 28'40	伸 28'40	伸 28'60
	2'3×3×6	25'70	伸 25'70	25'70	伸 25'80	伸 25'70	伸 26'00
	2'3×4×8	26'80	伸 26'80	26'80	伸 26'80	伸 26'80	伸 27'00
	2'3×5×10	27'80	伸 27'80	27'80	伸 27'90	伸 27'80	伸 28'10
	3'2×3×6	24'10	伸 24'10	24'10	伸 24'20	伸 24'10	伸 24'40
	3'2×4×8	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	3'2×5×10	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	4'5×3×6	23'60	伸 23'60	23'60	伸 23'70	伸 23'60	伸 24'00
	4'5×4×8	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	4'5×5×10	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	6'0×4×8	"	"	"	伸 "	"	伸 "
	6'0×5×10	"	"	"	伸 "	"	伸 "
9'0×4×8	23'10	伸 23'10	23'10	伸 23'10	伸 23'10	伸 23'30	
9'0×5×10	"	"	"	伸 "	"	伸 "	
12×4×8	"	"	"	伸 "	"	伸 "	
薄鋼板 (13板)	川崎	1'03	伸 1'04	1'03	伸 1'05	伸 1'03	伸 1'04
	八幡	"	"	"	"	"	"
ブリキ	米	—	—	—	—	—	—
	英	—	—	—	—	—	—
	八幡	38'50	伸 37'00	38'50	伸 37'00	伸 38'50	伸 36'50
	200	40'00	伸 36'00	40'00	伸 38'00	伸 40'00	伸 38'00
W. W	200	薄口 41'00	39'00	伸 41'00	伸 39'00	伸 41'00	伸 38'50
線材	B. W. G. # 5	196'00	伸 198'00	196'00	伸 196'00	伸 196'00	伸 198'00

備考 1000lbにつき(置場値段・東京は諸掛含まざる標準裸値段)但し薄板は1枚當り、線材は1當り、ブリキは1函當り。



## 昭和 13 年 11 月 中 發 表 各 種 鋼 材 建 值 表

(其の2)

所屬別	品 種 別	建 値 月 日	建 値		エキ ス ト ラ	備 考	
			シ ヤ 及 び 問 屋 向	實 需 向			
鋼 板 共 販	耳付 小形 (12mm × 5' × 20' 以下)	厚板 ベース 6mm 4.5 3.2	11—26	185	195	ベース +5 +5	11, 12 月積, 据置 その他のエキストラ 幅 7呎~7呎6吋迄 15圓 7呎6吋超~8呎迄 20圓 8呎超~9呎迄 25圓 9呎超~10呎迄 30圓 10呎超 40圓 厚 25mm ~35mm迄 10圓 35mm超~40mm迄 20圓 40mm超~45mm迄 30圓 45mm超~50mm 40圓 長さ 10m 以上 10圓 中板の中間寸法は最も近き寸法の値 段に 10 圓増し 但鋼板共販の販賣品種は 3mm 超 6mm 未滿の中板 6mm 以上 50 mm 以下の厚板
			〃	190	200		
	大形 (12mm × 5' × 20' 超)	厚板 ベース 6mm 4.5 3.2	〃	190	200	ベース +5	
			〃	—	—		
	定尺 (3呎 × 6呎, 4 × 8.5 × 10)	厚板 (6mm 超) ベース (25mm 未滿) 6mm 4.5 3.2	〃	215	225	ベース +5	
			〃	220	230		
	切板	小形 厚板 ベース 6mm 4.5	〃	220	230	ベース +5	
			〃	225	235		
	大形 厚板 ベース 6mm	〃	〃	230	230	ベース +5	
			〃	235	235		
〃	〃	〃	240	240	ベース +5		
		〃	245	245			
薄 板 共 販	31番 30 29 28 27 26 25 24 23 20 18	3呎 × 6呎 3 × 6 3 × 6 3 × 6 3 × 6 3 × 6 3 × 6 3 × 6 3 × 6 3 × 6 3 × 6	11—29	260	260	12 月積, 据置 其他のエキストラ 25呎 × 5呎 3圓増 25呎 × 7呎 5圓増 25呎 × 8呎 8圓増 25呎 × 9呎 18圓増 3呎 × 7呎 5圓増 3呎 × 8呎 10圓増 其他特殊寸法はエキストラ 20 圓以 内とし其都度協定す 規定外中間寸法は近似寸法の高い方 の値段による 但薄板共販の統制品種は 3mm 以下 1mm 以上の中板 1mm 未滿の薄板	
			〃	260	258		
			〃	258	258		
			〃	256	256		
			〃	256	254		
			〃	254	254		
			〃	252	252		
			〃	252	250		
			〃	245	245		
			〃	255	265		
16mm 2mm	3呎 × 6呎 4 × 8 5 × 10	〃	240	250	ベース +10 +20		
		〃	250	260			
		〃	260	260			
23mm	3 × 6 4 × 8 5 × 10	〃	240	250	ベース +10 +20		
		〃	250	260			
		〃	260	260			
半 製 品 棒 鋼 共 販 第 2 部	半 軟	鋼	11— 9	259	259	12 月積 徑のエキストラ 丸鋼及び角鋼 5.5mm 乃至 6mm 50圓 8 40 9 40 11 乃至 13 25 50 以上 100 迄 25 100 超 150 迄 70 150 超 200 迄 90 六角鋼のエキストラ 12~26mm 80圓 29~58mm 50 橢圓鋼のエキストラ 全部 30圓 平鋼のエキストラ 厚 幅 1/8" × 3/8" 又は 1/2" 150圓 3/8" × 3/8" 又は 3/4" 又は 1 140 1/2" × 1 1/4 - 6 130 3/8" × 1 1/4 - 6 70 1/4" × 3/4 - 4 30 1/4" × 4 1/2 - 6 50 5/16 - 1 1/4 × 5/8 - 4 30 5/16 - 1 1/4 × 4 1/2 以上 50 1 1/2 × 2 - 4 30 1 1/2 × 4 1/2 以上 50 1 1/2 超 × 3 以上 30	
			〃	〃	〃		
	半 硬	鋼	〃	259	259		
	硬	鋼	〃	263	263		
最 硬	鋼	〃	278	278			

